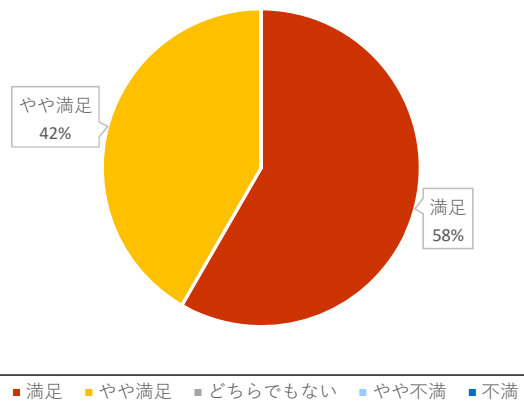


さとことブレスト参加者アンケート（第1回）

Q1. 今回の【さとことブレスト】で、どの程度満足いただけましたでしょうか。

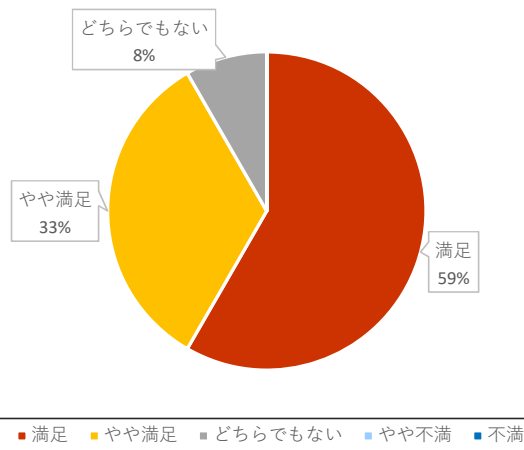
n= 12



Q2.以下の点に関して、それぞれお答えください。

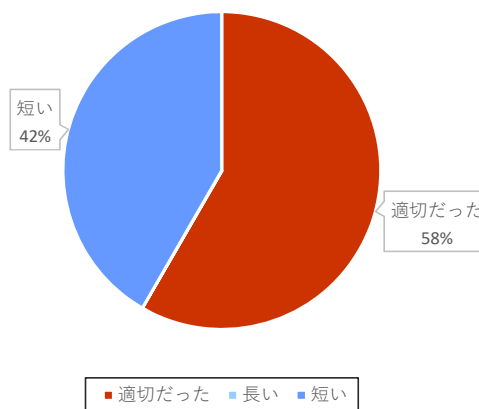
①テーマ

n= 12



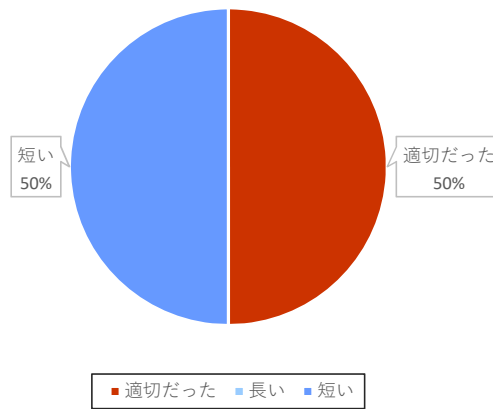
②全体の時間

n= 12



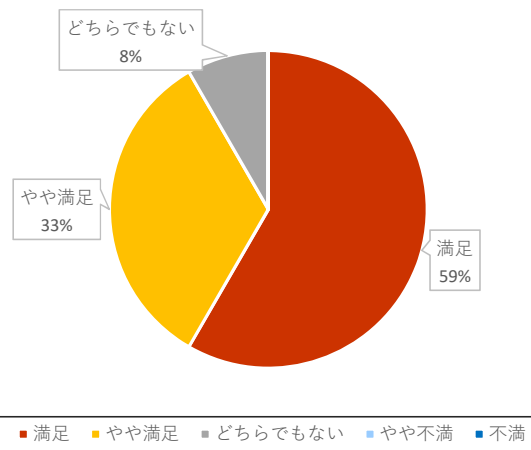
③プレストの時間

n= 12



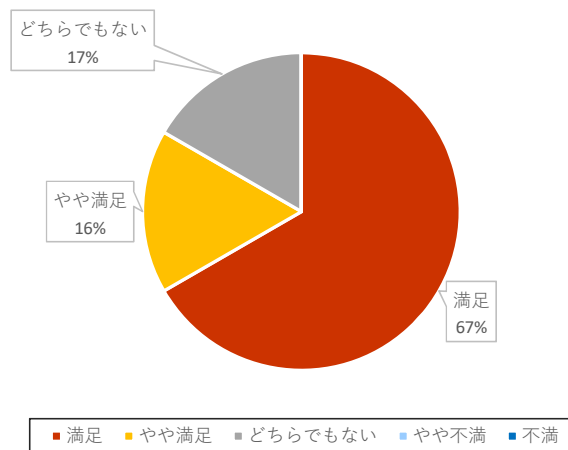
④進行のスムーズさ

n= 12



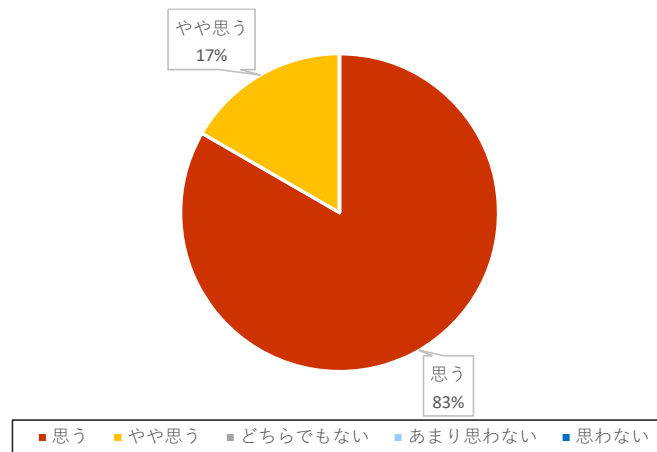
⑤ファシリテーターやスタッフの対応

n= 12



Q3. また参加したいと思いますか？

n= 12



○自由意見

- ・参加してみて、素晴らしい取組だと思いました。進行等に関していくつか感想があります。
発表のためのまとめの時間を設けた方が良いと感じました。
発表用のテンプレートが進行から示されると、よりスムーズに行くのではないかと思います。
さとことプレストの議論が施策にどのように反映されるのか区民側にしっかりしたフィードバックがないと、継続が難しくなるのかなと思いました。
- ・遅くなりましたが、先日は貴重な機会をいただきありがとうございました。
阿佐ヶ谷が好きで長い間住んでおりますが、年代や居住歴など異なる方々と街のことでプレストしたのは初めてでした。
自分は、当初は今回の議題についてあまり詳しくなく、今回がきっかけでより詳しく調べました。
補助133号線が延伸されれば物流や防災の観点ではプラスになるかもしれませんが、そこには様々な「暮らし」があり、その生活の営みの多くが失われることについて、自分だったらどう思うのかと、人ごとでなく受け止めています。
時々その限界に行くことがあります。静かで緑が多く、住民の満足度は高いのではないかと感じます。
その方々たちが納得のいく計画を策定することは非常に難しいかもしれませんが、防災や環境保護などの問題を解決し、今後も「阿佐ヶ谷らしさ」がより反映されるまちづくりであればと思います。
今回の議題について、もっと多くの方に知っていただきたいと切に感じます。
- ・結論：区民の声を直接、区長や行政が聞く機会に感謝。
しかし、この程度の対話集会数と声数で、何が結論できるのかは疑問。
具体的には、133号線延伸問題について、何が分かった？多くの人が知らないことだけは明確化。
それでも、区民無視、当事者無視で政策を進めることの方が問題で、聡子区長以下の努力に感謝。
こういう感じから、あやふやを含むQ.1~3の答えになっています。
- ・参加者の区民の皆様、区長はじめ区役所の職員の皆様、今日は貴重な対話の機会をいただき、誠に有難うございました。133号線をテーマに多様なご意見に触れ、自分の感情やニーズの底にある価値観を考える場となりました。
施策テーマひとつひとつにこのような区長や区民同士の対話を機会を設けるのは大変だと思いますが、可能な限り（区民間の対立を深めたり誰かを説得する場ではなく）、杉並区のあるべき未来をともに目指せるような対話の機会を設けていただけますと幸いです。次回以降も機会をいただければ参加したいと思います。

- ・どうぞ、発信を続けて下さい。
- ・スタッフ人数が多かった気がします。デジタルツールを使っては？
- ・区について考える機会になりました。なにかいい方向に変化するといいな。
- ・市民の意見をきいて頂ける素晴らしい機会をありがとうございました。
- ・とてもスムーズな進行でした。ありがとうございました。
- ・今日は1日ありがとうございました！大変な事業ですが、今日出た意見が少しでも役に立てばいいなと思いました。
- ・大変有意義な時間でした。有難うございました。